

第 64 回 岐阜市中小企業景況調査結果

1 調査要領

- (1) 調査時期 令和 7 年 1 月
- (2) 調査依頼企業数 300 企業
- (3) 調査対象期間 令和6年 7 - 12月期実績(今期)
令和7年 1 - 6月期見通し(来期)
- (4) 回答状況 有効回答数 166 企業
有効回答率 55.3 %

《業種別内訳》

業 種	依頼数	回答数	回答率
農林漁業	1	1	100.0%
製造業	35	22	62.9%
建設業	32	19	59.4%
情報通信業	2	1	50.0%
運輸業、郵便業	5	3	60.0%
卸売業、小売業	82	55	67.1%
金融業、保険業	6	2	33.3%
不動産業、物品賃貸業	22	10	45.5%
学術研究、専門・技術サービス業	13	6	46.2%
宿泊業、飲食サービス業	29	14	48.3%
生活関連サービス業、娯楽業	26	9	34.6%
医療、福祉業	23	13	56.5%
サービス業(他に分類されないもの)	24	11	45.8%
合 計	300	166	55.3%

- (5) 調査事項
- ① 売上高(受注高) ② 採算水準
 - ③ 製品(商品)在庫 ④ 資金繰り
 - ⑤ 借入難易度 ⑥ 設備投資
 - ⑦ 経営上の問題点 ⑧ 業況判断
 - ⑨ 従業員の充足状況
 - ⑩ 事業継続力強化計画
 - ⑪ 事業承継
 - ⑫ インボイス制度
 - ⑬ DX(デジタル・トランスフォーメーション)
 - ⑭ 新型コロナウイルス関連融資
 - ⑮ 物価高騰

2 調査結果概要

業況は回復傾向だが、先行きは不透明

- 業況判断DIは前期比で6.0ポイント改善して▲21.8となった。来期は2.6ポイント悪化する見込み。業種別にみると、特に「製造業」、「宿泊業、飲食サービス業」で改善している。一方、「卸業、小売業」、「学术研究、専門・技術サービス業(広告業等含む)」等で悪化した。
- 業況判断以外でも、売上高、採算水準、借入難易度の各DIが改善している。資金繰りのDIは若干の悪化となった。
- 採算水準DI(1.8)は3期連続で黒字企業数が赤字企業数を上回った。
- インボイスについて、「適格請求書発行事業者」へ「登録した」とする企業は80.4%であった。また、インボイス導入に伴う経理事務等の対応状況について、「順調に対応できている」とする企業は87.0%となり、「やや遅れている」又は「大幅に遅れている」とする企業は9.2%となった。
- DX(デジタル・トランスフォーメーション)について、「取組中・取組予定」、「検討中」とする企業は46.2%となり、前期より4.7ポイント減少した。
- 新型コロナウイルス関連融資について、「返済に不安がある」とする企業は25.9%となり、「借り換えなどの返済額の見直しを実施」、「検討している」とする企業は合わせて33.3%となった。
- 物価高騰について、「影響を受けている」とする企業は84.6%となり、「現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる」の12.3%と合わせると96.9%となり、全業種で引き続き影響を受けている。一方、価格転嫁できない理由については、「消費者から理解が得られない」とする企業が46.1%と最も多い結果となった。

＜備考＞ 前期：R6年1-6月 (R6上期)
 今期：R6年7-12月 (R6下期)
 来期：R7年1-6月 (R7上期)

(1)全体の景況

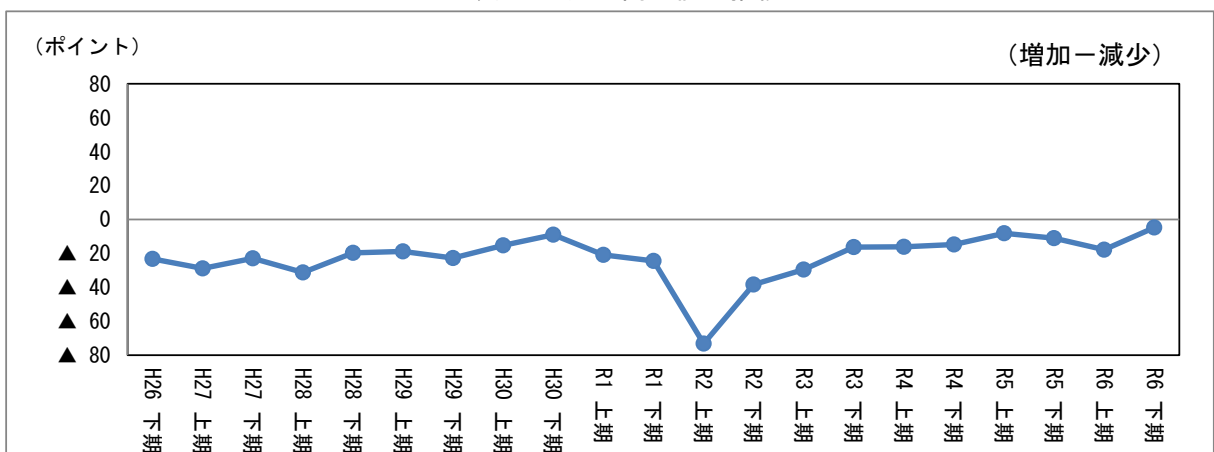
①売上高（受注高）

- 売上高について、「増加」とする企業は29.1%で、前期の22.8%から6.3ポイント増加した。
- 「減少」とする企業は33.9%で、前期の40.7%から6.8ポイント減少した。
- DI値は、13.1ポイント上昇して▲4.8となり、来期は9.2ポイントの低下が見込まれる。

図表1-1 売上高DI値

	増加	横ばい	減少	DI	DI値 前期比
前 期 (R6年 1 - 6月)	22.8%	36.5%	40.7%	▲ 17.9	▲ 6.8 ↓
今 期 (R6年 7 - 12月)	29.1%	37.0%	33.9%	▲ 4.8	13.1 ↑
来期見込 (R7年 1 - 6月)	14.5%	57.0%	28.5%	▲ 14.0	▲ 9.2 ↓

図表1-2 売上高DI値の推移



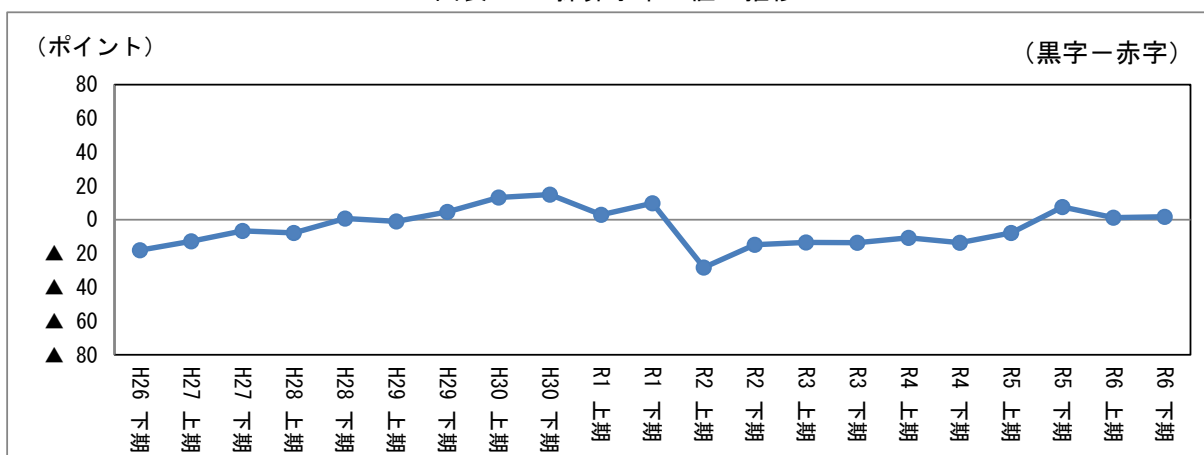
②採算水準

- 採算水準について、「黒字」とする企業は33.3%で、前期の32.1%から1.2ポイント増加した。
- 「赤字」とする企業は31.5%で、前期の30.9%から0.6ポイント増加した。
- DI値は、0.6ポイント上昇して1.8となり、来期は6.7ポイントの低下が見込まれる。

図表2-1 採算水準DI値

	黒字	収支均衡	赤字	DI	DI値 前期比
前 期 (R6年 1 - 6月)	32.1%	37.0%	30.9%	1.2	▲ 6.4 ↓
今 期 (R6年 7 - 12月)	33.3%	35.2%	31.5%	1.8	0.6 ↑
来期見込 (R7年 1 - 6月)	26.2%	42.7%	31.1%	▲ 4.9	▲ 6.7 ↓

図表2-2 採算水準DI値の推移



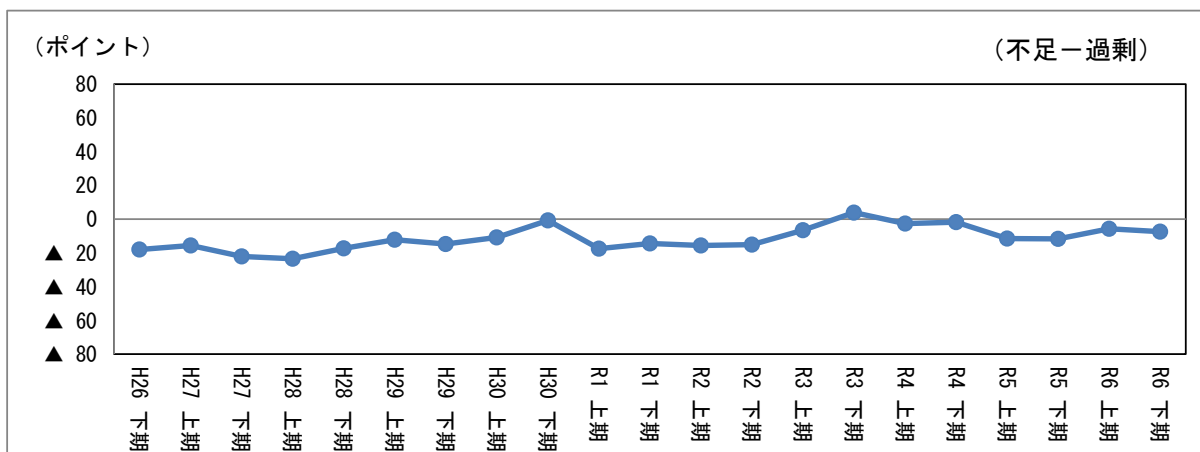
③製品（商品）在庫

- 製品（商品）在庫について、「不足」とする企業は6.4%で、前期の6.8%から0.4ポイント減少した。
- 「過剰」とする企業は13.8%で、前期の12.6%から1.2ポイント増加した。
- 「過剰」とする企業が「不足」とする企業を7.4ポイント上回っている。

図表3-1 在庫DI値

	不足	適正	過剰	不足-過剰	DI値 前期比
前 期 (R6年 1 - 6月)	6.8%	73.8%	12.6%	▲ 5.8	5.9 ↑
今 期 (R6年 7 - 12月)	6.4%	72.5%	13.8%	▲ 7.4	▲ 1.6 ↓

図表3-2 在庫DI値の推移



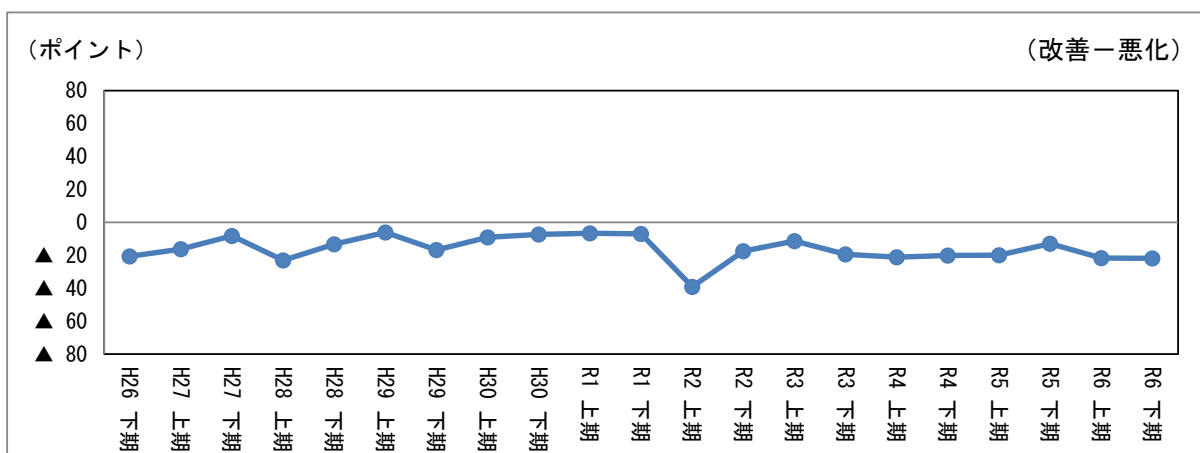
④資金繰り

- 資金繰りについて、「楽になった」とする企業は6.1%で、前期の4.9%から1.2ポイント増加した。
- 「苦しくなった」とする企業は27.9%で、前期の26.5%から1.4ポイント増加した。
- DI値は、0.2ポイント悪化して▲21.8となった。

図表4-1 資金繰りDI値

	楽になった	変わらない	苦しくなった	DI	DI値 前期比
前 期 (R6年 1 - 6月)	4.9%	68.6%	26.5%	▲ 21.6	▲ 8.7 ↓
今 期 (R6年 7 - 12月)	6.1%	66.0%	27.9%	▲ 21.8	▲ 0.2 ↓
来期見込 (R7年 1 - 6月)	4.9%	68.1%	27.0%	▲ 22.1	▲ 0.3 ↓

図表4-2 資金繰りDI値の推移



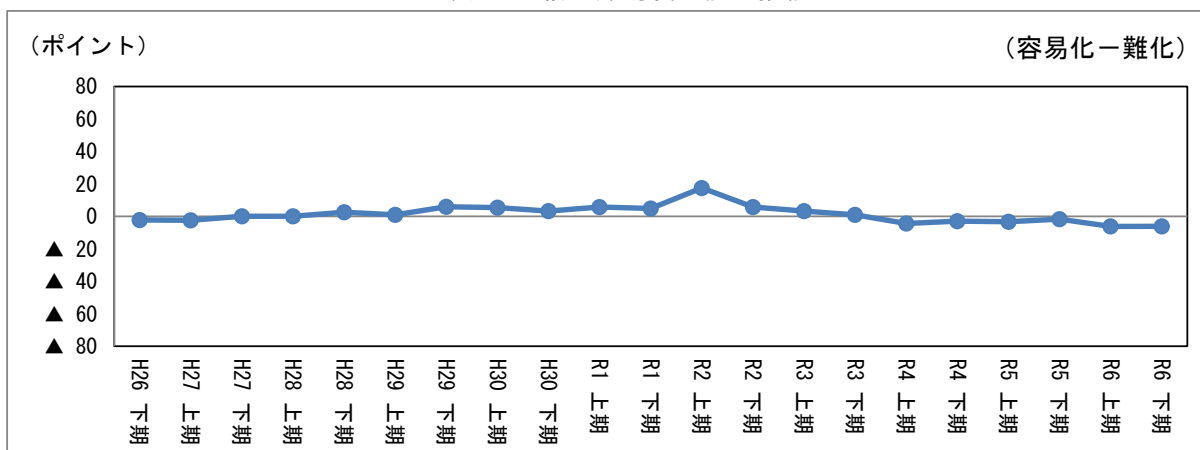
⑤借入難易度

- 借入について、「容易になった」とする企業は3.7%で、前期の4.3%から0.6ポイント減少した。
- 「難しくなった」とする企業は9.8%で、前期の10.5%から0.7ポイント減少した。
- DI値は、0.1ポイント改善して▲6.1となった。

図表5-1 借入難易度DI値

	容易になった	変わらない	難しくなった	DI	DI値 前期比
前 期 (R6年 1 - 6月)	4.3%	43.8%	10.5%	▲ 6.2	▲ 4.5 ↓
今 期 (R6年 7 - 12月)	3.7%	36.6%	9.8%	▲ 6.1	0.1 ↑

図表5-2 借入難易度DI値の推移



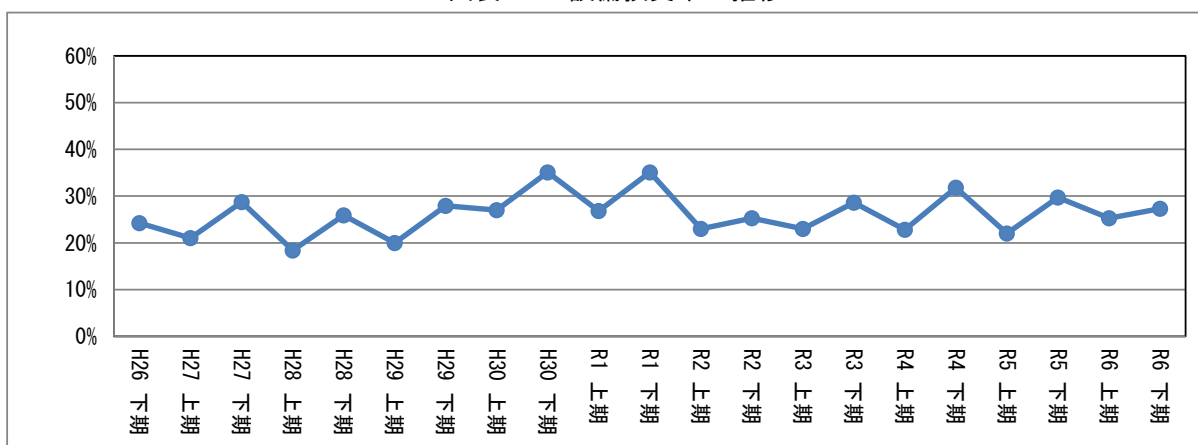
⑥設備投資

- 設備投資を「行った」とする企業は27.3%で、前期の25.3%から2.0ポイント増加した。
- 「行わなかった」とする企業は72.7%で、前期の74.7%から2.0ポイント減少した。

図表6-1 設備投資率

	行った	前期比	行わなかった
前 期 (R6年 1 - 6月)	25.3%	▲ 4.4% ↓	74.7%
今 期 (R6年 7 - 12月)	27.3%	2.0% ↑	72.7%
来期見込 (R7年 1 - 6月)	22.6%	-	77.4%

図表6-2 設備投資率の推移



⑦経営上の問題点

(別紙)

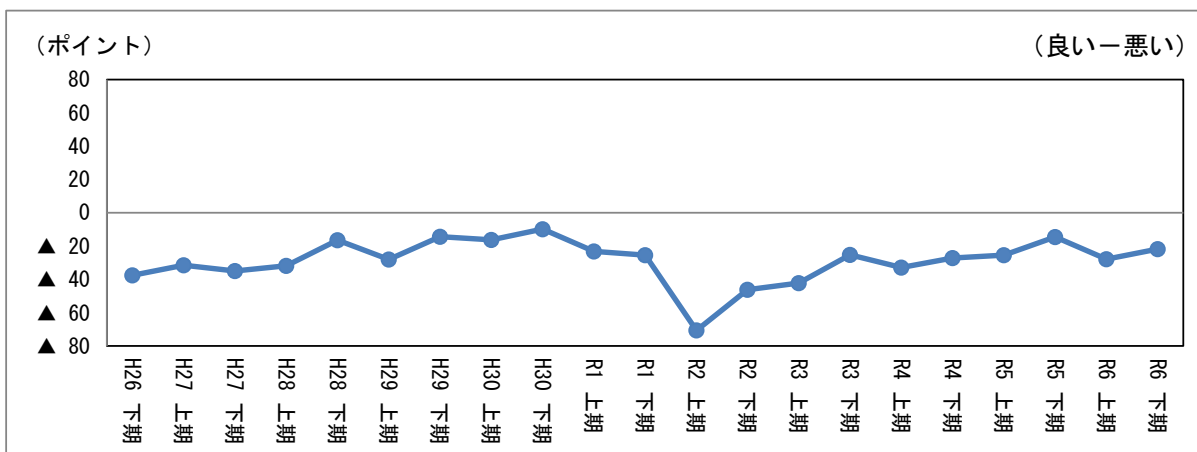
⑧業況判断

- 業況が「良かった」とする企業は21.2%で、前期の18.5%から2.7ポイント増加した。
- 「悪かった」とする企業は43.0%で、前期の46.3%から3.3ポイント減少した。
- DI値は、6.0ポイント改善して▲21.8となり、来期は2.6ポイント悪化すると予想される。

図表8-1 業況判断DI値

	良かった	良悪なし	悪かった	DI	DI値 前期増減
前 期 (R6年 1 - 6月)	18.5%	35.2%	46.3%	▲ 27.8	▲ 13.3 ↓
今 期 (R6年 7 - 12月)	21.2%	35.8%	43.0%	▲ 21.8	6.0 ↑
来期見込 (R7年 1 - 6月)	15.8%	43.9%	40.2%	▲ 24.4	▲ 2.6 ↓

図表8-2 業況判断DI値の推移



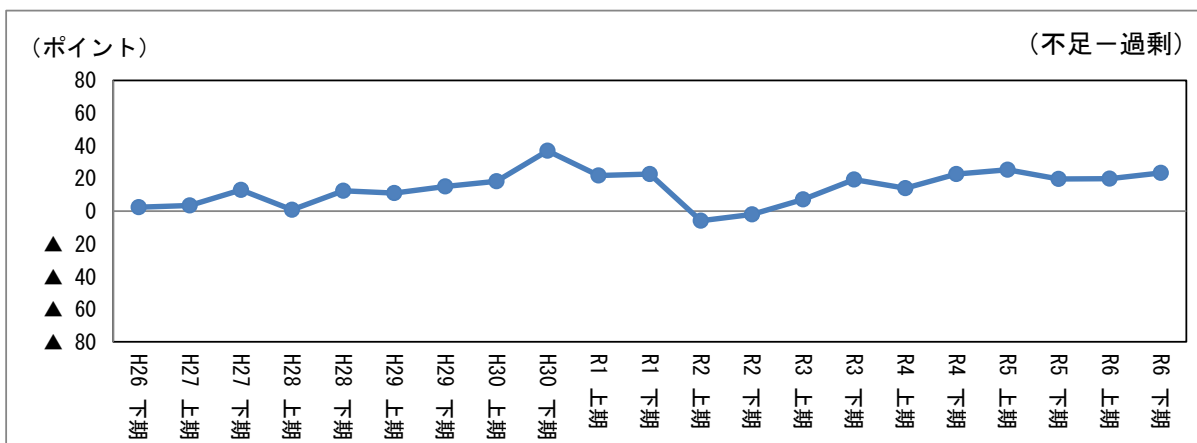
⑨従業員の充足状況

- 従業員数が「不足」とする企業は29.6%で、前期の28.2%から1.4ポイント増加した。
- 「過剰」とする企業は6.2%で、前期の8.3%から2.1ポイント減少した。
- 「不足」とする企業が「過剰」とする企業を23.4ポイント上回っている。

図表9-1 従業員の充足状況DI値

	不足	適正	過剰	不足-過剰	DI値 前期増減
前 期 (R6年 1 - 6月)	28.2%	63.5%	8.3%	19.9	0.3 ↑
今 期 (R6年 7 - 12月)	29.6%	64.2%	6.2%	23.4	3.5 ↑

図表9-2 従業員の充足状況DI値の推移



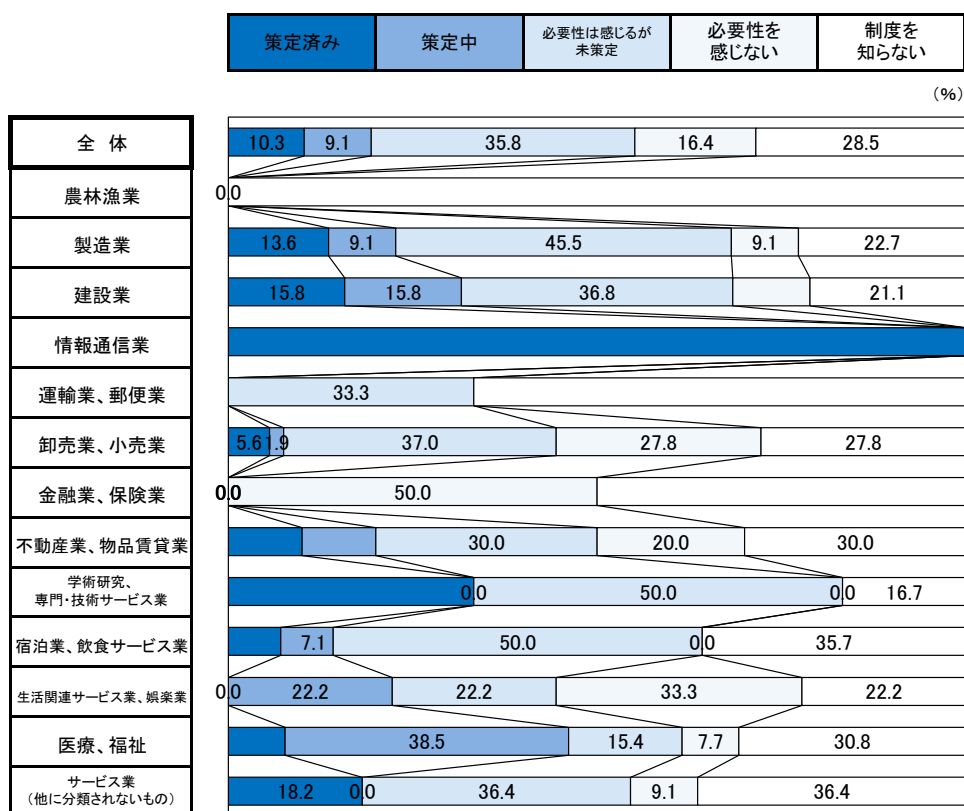
⑩事業継続力強化計画について

- 事業継続力強化計画について、「策定済み」又は「現在策定中」とする企業は合わせて19.4%となった。
また、「必要性を感じない」又は「制度を知らない」とする企業は合わせて44.9%となった。

図表10-1 事業継続力強化計画の策定状況

策定状況	企業構成比
策定済み	10.3%
現在策定中	9.1%
必要性を感じているが策定していない	35.8%
必要性を感じない	16.4%
制度を知らない	28.5%

図表10-2
業種別 事業継続力強化計画の策定状況



⑪事業承継について

- 事業承継について、「後継者を決定している」とする企業は37.0%となった。
また、「後継者を探している」とする企業は13.0%、「廃業予定」とする企業は24.1%となった。

図表11-1 事業承継について

事業承継について	企業構成比
後継者を決定している	37.0%
後継者を探している	13.0%
廃業予定	24.1%
その他	25.9%

⑫インボイス制度

- インボイス制度にかかる「適格請求書発行事業者」への登録申請状況について、「登録した」とする企業が131社で80.4%、「登録しなかった」とする企業は32社で19.6%となった。

図表12-1 インボイス制度にかかる「適格請求書発行事業者」への登録申請状況

登録申請状況	企業数	企業構成比
登録した	131	80.4%
登録しなかった	32	19.6%

- インボイス登録回答事業者で導入に伴う経理事務等の対応状況について、「順調に対応できている」とする企業は87.0%、「対応がやや遅れている」又は「大幅に遅れている」とする企業は合わせて9.2%であった。

図表12-2 経理事務等の対応状況
(インボイス制度登録回答事業者131社対象)

対応状況	企業数	企業構成比
順調に対応できている	114	87.0%
対応がやや遅れている	9	6.9%
対応が大幅に遅れている	3	2.3%
分からない	5	3.8%

- インボイス登録回答事業者で現在、又は今後の懸念事項について、「業務負担の増加」が最も多く51.9%、次いで「特になし」の32.1%、「仕入れ先への対応」の19.1%の順となった。

図表12-3 現在、又は今後の懸念事項
(インボイス制度登録回答事業者131社対象)

懸念事項	企業数	企業構成比
業務負担の増加	68	51.9%
特になし	42	32.1%
仕入れ先への対応	25	19.1%
社内での理解・連携不足	18	13.7%
請求書の受領時のミス	17	13.0%
販売先への対応	14	10.7%
その他	1	0.8%

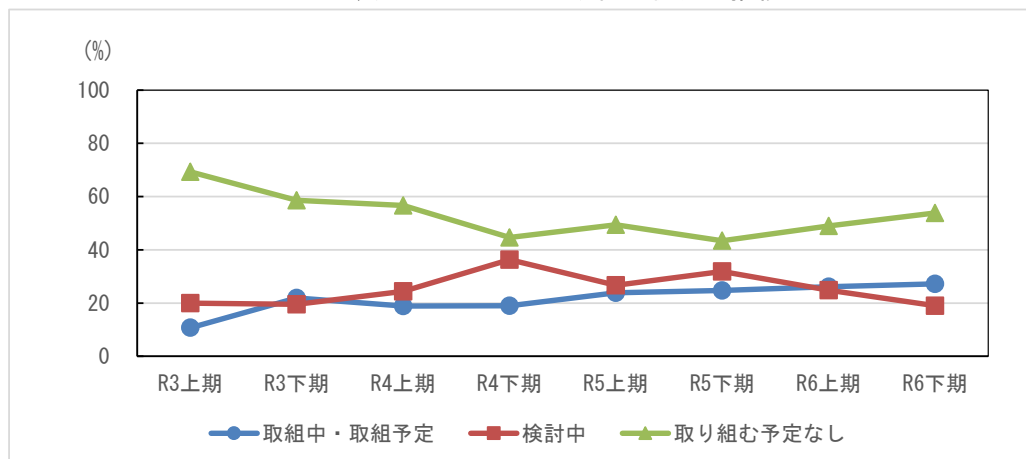
⑬DX（デジタル・トランスフォーメーション）

○ DXへの取り組み状況について、「取組中・取組予定」、「検討中」とする企業は46.2%となり、前期より4.7ポイント減少した。

図表13-1 DXへの取り組み状況

	取組中・取組予定	検討中	予定なし
前 期（R6年 1 - 6月）	26.1%	24.8%	49.0%
今 期（R6年 7 - 12月）	27.2%	19.0%	53.8%

図表13-2 DXへの取り組み状況の推移



○ DXの推進に向けた課題について、「必要なスキル・ノウハウがない」とする企業は47.5%、次いで「人材が不足している」の39.9%、「予算が確保できない」の26.6%の順となった。

図表13-3 DX推進に向けた課題

（DX関連回答事業者158社対象）

課題	企業数	企業構成比
必要なスキル・ノウハウがない	75	47.5%
人材が不足している	63	39.9%
予算が確保できない	42	26.6%
必要がないと考えている	40	25.3%
成果が見込めない	29	18.4%
デジタル化に向かう理由が不明	26	16.5%
公的な相談窓口が分からない	8	5.1%
その他	7	4.4%

⑭新型コロナウイルス関連融資

- 新型コロナウイルス関連融資の借入状況について、「現在借りている」が54社で32.9%、「既に全額返済した」とする企業が19社で11.6%となった。

図表14-1 新型コロナウイルス関連融資の借入状況

借入状況	企業数	企業構成比
現在借りている	54	32.9%
既に全額返済した	19	11.6%
借りていない	89	54.3%
不明	2	1.2%

- 返済状況について、「当初の融資条件どおり、全額返済できる」とする企業は72.2%、「返済に不安がある」とする企業は25.9%であった。

図表14-2 新型コロナウイルス関連融資の返済状況

(新型コロナ融資借入回答事業者54社対象)

返済状況	企業数	企業構成比
当初の融資条件どおり、全額返済できる	39	72.2%
返済に不安がある	14	25.9%
その他	1	1.9%

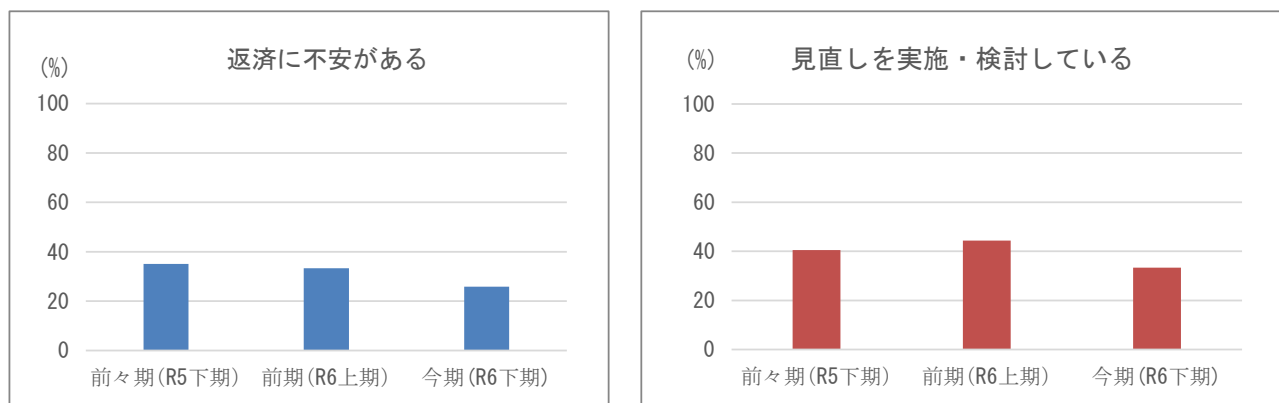
- 借換状況について、「借り換えなどの返済額の見直しを実施した」とする企業数が10社で19.6%となり、「借り換えなどの返済額の見直しを検討している」とする企業数の7社を合わせると33.3%となった。

図表14-3 新型コロナウイルス関連融資の借換状況

(新型コロナ融資借入回答事業者54社対象)

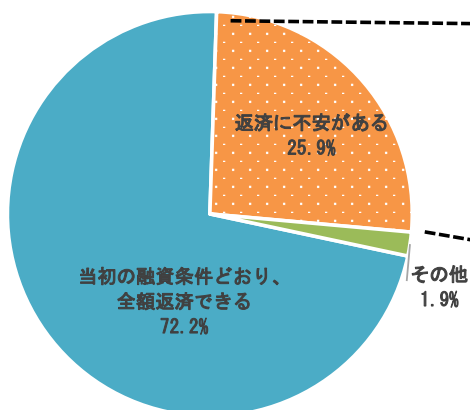
借換状況	企業数	企業構成比
借り換えなどの返済額の見直しを実施した	10	19.6%
借り換えなどの返済額の見直しを検討している	7	13.7%
借り換えなどの返済額の見直しを検討していない	32	62.7%
その他	2	3.9%

図表14-4 前期比較

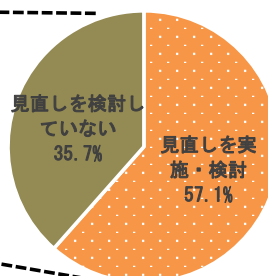


○「返済に不安がある」と回答企業14社のうち、返済額の見直しを実施・検討している企業は57.1%となった。

図表14-5
「返済に不安がある」企業割合



図表14-6
「返済に不安企業」で返済見直し実施・検討企業割合



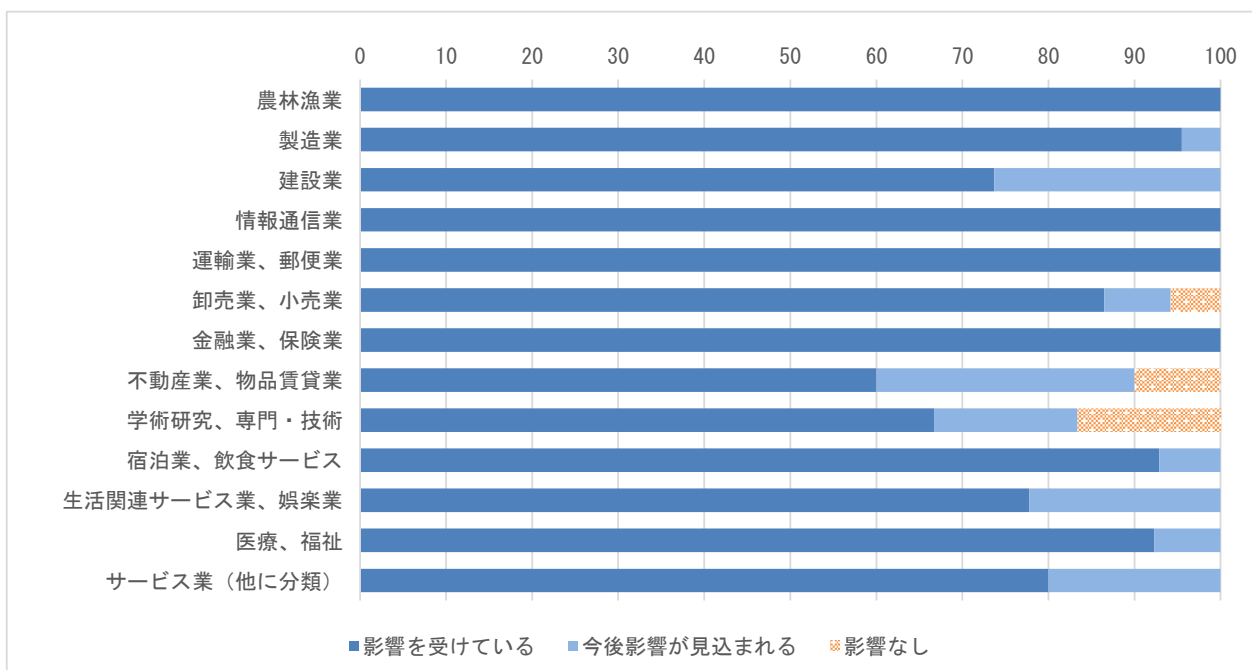
⑮物価高騰

○物価高騰の影響について、「影響を受けている」とする企業は84.6%で、「現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる」とする企業の12.3%と合わせると96.9%となり、全業種で影響を受けている。

図表15-1 物価高騰の影響

物価高騰の影響	企業構成比
影響を受けている	84.6%
現時点では受けていないが、今後影響が見込まれる	12.3%
影響はない	3.1%

図表15-2 【業種別】物価高騰の影響

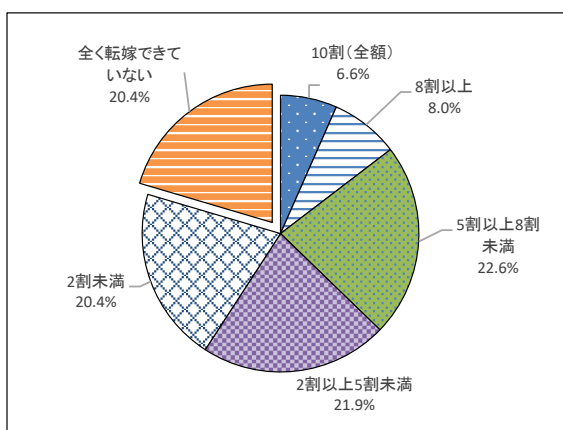


- 物価高騰に伴うコスト増の価格転嫁状況について「5割以上8割未満」とする企業が22.6%で最も多く、次いで「2割以上5割未満」とする企業が21.9%、次いで「2割未満」とする企業が20.4%、となった。一方、「10割(全額価格転嫁できている)」とする企業が6.6%であった。

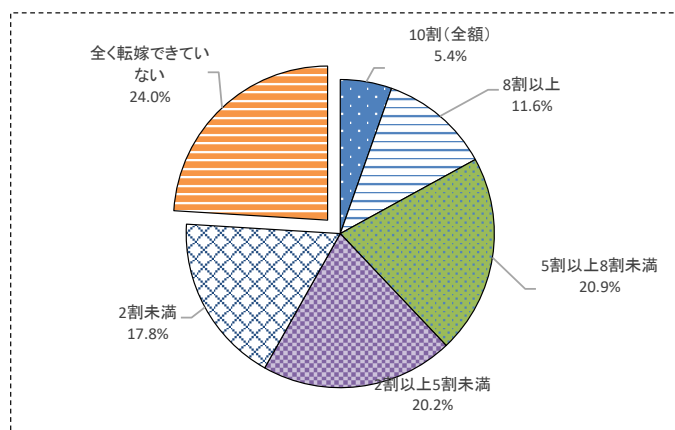
図表15-3 物価高騰に伴うコストの価格転嫁状況
(物価高騰の影響を受けている事業者で有効回答137社対象)

価格転嫁の状況	企業数	企業構成比
5割以上8割未満	31	22.6%
2割以上5割未満	30	21.9%
2割未満	28	20.4%
全く価格転嫁できていない	28	20.4%
8割以上	11	8.0%
10割(全額価格転嫁できている)	9	6.6%

図表15-4【価格転嫁状況】今期(R6下期)



図表15-5【価格転嫁状況】前期(R6上期)



- 価格転嫁ができていない理由について、「消費者から理解が得られない」とする企業は46.1%、次いで「取引企業から理解が得られない」の37.5%、「自社の交渉力」の28.1%の順となった。

図表15-6 価格転嫁できない理由
(物価高騰による価格転嫁を10割転嫁できていない回答事業者128社対象)

理由	企業数	企業構成比
消費者から理解が得られない	59	46.1%
取引企業から理解が得られない	48	37.5%
自社の交渉力	36	28.1%
交渉自体が行えない	17	13.3%
複数年契約など、契約の制限があるため	7	5.5%
不当な要請がある	2	1.6%
その他	12	9.4%

⑦経営上の問題点

「全体」

	1位	2位	3位	4位	5位
前期	仕入単価上昇 46.3%	人件費増加 29.0%	民間需要停滞 24.1%	従業員不足 19.8%	光熱費高 17.3%
	1位	2位	3位	4位	5位
今期	仕入単価上昇 42.2%	人件費増加 38.6%	従業員不足 28.9%	価格競争激化 19.9%	民間需要停滞 19.3%

「農林漁業」

	1位	1位	1位	－	－
前期	新規参入者増加 100.0%	価格競争激化 100.0%	人件費増加 100.0%	－	－
	1位	1位	1位	－	－
今期	価格競争激化 100.0%	仕入単価上昇 100.0%	人件費増加 100.0%	－	－

「製造業」

	1位	2位	3位	3位	3位
前期	仕入単価上昇 61.9%	人件費増加 42.9%	民間需要停滞 19.0%	光熱費高 19.0%	販売数量の伸び悩み 19.0%
	1位	2位	3位	4位	5位
今期	仕入単価上昇 50.0%	人件費増加 40.9%	従業員不足 31.8%	設備狭小・老朽化 27.3%	価格競争激化 22.7%

「建設業」

	1位	1位	1位	1位	1位
前期	価格競争激化 33.3%	仕入単価上昇 33.3%	人件費増加 33.3%	従業員不足 33.3%	熟練技術者確保難 33.3%
	1位	2位	2位	4位	4位
今期	人件費増加 52.6%	仕入単価上昇 47.4%	従業員不足 47.4%	価格競争激化 31.6%	民間需要停滞 31.6%

「情報通信業」

	－	－	－	－	－
前期	－	－	－	－	－
	－	－	－	－	－
今期	価格競争激化 100%	従業員不足 100%	光熱費高 100%	－	－

「運輸業、郵便業」

	1位	2位	2位	2位	－
前期	従業員不足 100.0%	仕入単価上昇 50.0%	人件費増加 50.0%	間接費増加 50.0%	－
	1位	2位	2位	2位	2位
今期	従業員不足 66.7%	民間需要停滞 33.3%	仕入単価上昇 33.3%	人件費増加 33.3%	設備狭小・老朽化 33.3%

「卸売業、小売業」

	1位	2位	3位	4位	4位
前期	仕入単価上昇 51.0%	民間需要停滞 33.3%	光熱費高 23.5%	取引先減少 19.6%	人件費増加 19.6%
	1位	2位	3位	4位	5位
今期	仕入単価上昇 45.5%	人件費増加 30.9%	販売数量の伸び悩み 29.1%	民間需要停滞 27.3%	価格競争激化 21.8%

「金融業、保険業」

	1位	1位	1位	4位	4位
前期	間接費増加 50.0%	従業員不足 50.0%	光熱費高 50.0%	価格競争激化 25.0%	人件費増加 25.0%
	1位	1位	1位	1位	1位
今期	人件費増加 50.0%	従業員不足 50.0%	熟練技術者確保難 50.0%	販売先からの値下要請 50.0%	後継者難 50.0%

「不動産業、物品賃貸業」

	1位	2位	3位	4位	5位
前期	民間需要停滞 58.3%	新規参入者増加 41.7%	仕入単価上昇 33.3%	間接費増加 25.0%	価格競争激化 16.7%
	1位	1位	1位	4位	5位
今期	新規参入者増加 40.0%	民間需要停滞 40.0%	仕入単価上昇 40.0%	間接費増加 30.0%	価格競争激化 20.0%

「学術研究、専門・技術サービス業」

	1位	2位	2位	4位	4位
前期	仕入単価上昇 80.0%	価格競争激化 40.0%	人件費増加 40.0%	民間需要停滞 20.0%	間接費増加 20.0%
	1位	2位	2位	4位	4位
今期	価格競争激化 50.0%	間接費増加 33.3%	設備狭小・老朽化 33.3%	新規参入者増加 16.7%	官公需要停滞 16.7%

「宿泊業、飲食サービス業」

	1位	2位	3位	3位	3位
前期	仕入単価上昇 63.6%	光熱費高 54.5%	大企業進出による 競争激化 27.3%	人件費増加 27.3%	設備狭小・老朽化 27.3%
	1位	2位	3位	4位	5位
今期	仕入単価上昇 78.6%	人件費増加 50.0%	光熱費高 35.7%	従業員不足 28.6%	仕入先からの値上要請 14.3%

「生活関連サービス業、娯楽業」

	1位	2位	2位	2位	2位
前期	仕入単価上昇 60.0%	民間需要停滞 20.0%	人件費増加 20.0%	間接費増加 20.0%	金利負担増加 20.0%
	1位	2位	2位	4位	4位
今期	人件費増加 44.4%	従業員不足 33.3%	光熱費高 33.3%	仕入単価上昇 22.2%	仕入先からの値上要請 22.2%

「医療、福祉業」

	1位	2位	2位	2位	5位
前期	人件費増加 80.0%	仕入単価上昇 30.0%	従業員不足 30.0%	税負担増加 30.0%	新規参入者増加 20.0%
	1位	2位	3位	4位	5位
今期	人件費増加 69.2%	従業員不足 46.2%	光熱費高 30.8%	後継者難 23.1%	金利負担増加 15.4%

「サービス業（他に分類されないもの）」

	1位	2位	2位	2位	2位
前期	従業員不足 36.4%	価格競争激化 27.3%	取引先減少 27.3%	仕入単価上昇 27.3%	熟練技術者確保難 27.3%
	1位	1位	1位	4位	4位
今期	仕入単価上昇 36.4%	従業員不足 36.4%	熟練技術者確保難 36.4%	価格競争激化 27.3%	人件費増加 27.3%

(2)業種別の景況

① 農林漁業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 100.0	0.0	0.0	▲ 100.0	0.0	▲ 100.0	▲ 100.0	0.0
今 期	▲ 100.0	0.0	0.0	▲ 100.0	0.0	100.0	▲ 100.0	0.0
来期見通し	0.0	0.0	-	▲ 100.0	-	▲ 100.0	▲ 100.0	-

② 製造業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 42.8	23.8	0.0	▲ 9.5	▲ 4.8	▲ 23.8	▲ 52.4	4.8
今 期	4.5	45.4	▲ 4.5	▲ 13.7	0.0	▲ 18.2	▲ 9.1	31.9
来期見通し	▲ 13.7	40.9	-	▲ 18.2	-	▲ 36.4	▲ 13.6	-

③ 建設業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 25.0	8.3	▲ 14.3	▲ 8.3	0.0	▲ 50.0	▲ 12.5	45.8
今 期	▲ 15.7	10.5	▲ 20.0	▲ 15.8	5.2	▲ 79.0	▲ 10.5	42.1
来期見通し	▲ 36.8	▲ 10.5	-	▲ 10.5	-	▲ 57.8	▲ 26.3	-

④ 情報通信業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	-	-	-	-	-	-	-	-
今 期	100.0	100.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	100.0
来期見通し	0.0	0.0	-	0.0	-	▲ 100.0	0.0	-

⑤ 運輸業、郵便業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 50.0	50.0
今 期	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.4	0.0	100.0
来期見通し	33.3	33.3	-	0.0	-	▲ 33.4	0.0	-

⑥ 卸売業、小売業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 9.8	▲ 11.8	▲ 12.0	▲ 29.4	▲ 3.9	▲ 49.0	▲ 37.2	10.0
今 期	▲ 16.6	▲ 24.1	▲ 11.4	▲ 29.6	▲ 14.8	▲ 63.0	▲ 42.6	14.8
来期見通し	▲ 12.9	▲ 27.7	-	▲ 33.3	-	▲ 70.4	▲ 31.5	-

⑦ 金融業、保険業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 25.0	25.0	0.0	▲ 25.0	0.0	0.0	0.0	▲ 25.0
今 期	▲ 50.0	0.0	0.0	▲ 50.0	▲ 50.0	0.0	▲ 50.0	0.0
来期見通し	▲ 50.0	▲ 50.0	-	▲ 50.0	-	100.0	▲ 50.0	-

⑧ 不動産業、物品賃貸業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 41.7	▲ 25.0	50.0	▲ 33.4	▲ 8.3	▲ 83.4	▲ 33.3	9.1
今 期	▲ 30.0	▲ 10.0	50.0	▲ 20.0	20.0	▲ 80.0	▲ 20.0	20.0
来期見通し	▲ 10.0	▲ 10.0	-	▲ 40.0	-	▲ 80.0	▲ 30.0	-

⑨ 学術研究、専門・技術サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	60.0	20.0	▲ 20.0	0.0	▲ 20.0	▲ 60.0	40.0	40.0
今 期	33.3	▲ 16.6	0.0	0.0	▲ 16.7	▲ 66.6	▲ 16.7	40.0
来期見通し	33.3	0.0	-	0.0	-	▲ 100.0	20.0	-

⑩ 宿泊業、飲食サービス業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	0.0	▲ 36.4	▲ 16.7	▲ 27.3	▲ 9.1	▲ 45.4	▲ 36.4	10.0
今 期	7.1	▲ 35.7	▲ 16.7	▲ 35.8	▲ 7.1	▲ 28.6	▲ 21.4	7.1
来期見通し	▲ 7.2	▲ 30.8	-	▲ 35.8	-	▲ 14.2	▲ 50.1	-

⑪ 生活関連サービス業、娯楽業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 20.0	▲ 40.0	0.0	▲ 40.0	▲ 10.0	▲ 60.0	20.0	75.0
今 期	▲ 11.1	▲ 22.2	▲ 100.0	▲ 22.2	▲ 12.5	▲ 11.2	▲ 33.3	25.0
来期見通し	▲ 66.7	▲ 33.3	-	▲ 25.0	-	▲ 55.6	▲ 55.5	-

⑫ 医療、福祉業

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 20.0	50.0	20.0	▲ 30.0	▲ 30.0	▲ 80.0	▲ 20.0	30.0
今 期	7.7	38.5	0.0	▲ 23.1	▲ 15.4	▲ 69.2	▲ 7.7	23.1
来期見通し	15.4	46.2	-	▲ 7.7	-	▲ 69.2	7.7	-

⑬ サービス業（他に分類されないもの）

	売上DI (増加 - 減少)	採算DI (黒字 - 赤字)	在庫 (不足 - 過剰)	資金繰DI (楽 - 苦)	借入DI (易 - 難)	設備投資 (実施割合)	業況DI (良 - 悪)	従業員 (不足 - 過剰)
前 期	▲ 9.1	36.4	16.7	0.0	0.0	▲ 45.4	18.2	50.0
今 期	27.3	54.5	14.3	0.0	0.0	9.0	18.2	10.0
来期見通し	▲ 18.2	18.2	-	18.2	-	▲ 27.2	0.0	-